霧島ジオパーク

06

見て感じて考えよう！

えびの高原周辺

（宮崎県えびの市）

火山の噴火で形作られた地形や痕跡を探求しよう

霧島ジオパーク公式キャラクター
≪キリッチ≫

【霧島ジオパークってどこ?】

霧島ジオパークは、宮崎県と鹿児島県にまたがる霧島山を中心とした地域にあります。霧島山は大小20を超える火山が折り重なってできており、現在も活発な活動を続けています。

調べたことを書いてみよう

現地に行って、自分の目で見たこと、
考えたこと、調べたことを書いてみよう。

Q1. 現在のえびの高原の風景の中で気づいたことを記録してみよう（スケッチしてみよう）。

このパンフレットで紹介した場所は地域の宝物です。
大事に受け継いでいきましょう。
訪れる際は安全に気を付けましょう。

2026年5月発行
編集：霧島ジオパーク教育教材制作委員会

なぜ、山の上に湖がたくさんあるの？

六観音御池

白紫池

不動池

六観音御池（ろっかんのんみいけ）　白紫池（びゃくしいけ）　不動池（ふどういけ）

これらはすべて火山の爆発（ばくはつ）でできた穴（あな）に水がたまってできた火口湖です。
六観音御池の水はポンプでくみ上げられて、えびの高原で利用（りよう）されています。

Q えびの高原にはなぜ火口がたくさんあるのかな？

Q 火口湖にはどうやって水がたまる？

（みやざき観光ナビ）

霧島山（きりしまやま）のなり立ちや見どころを知（し）ることができる施設です。

韓国岳登山道より

硫黄山（いおうやま）

霧島山の中でももっとも新しい火山で、現在（げんざい）も活動（ふんき）しておりもくもくと噴気を上げています。

Q 硫黄山の特徴を挙げてみよう（他の山と比べてみよう）。

Q 硫黄山周辺（しゅうへん）が立入禁止（きんし）になっているのはどうしてだろう？

ノカイドウ自生地

ノカイドウは、毎年４月下旬（げじゅん）から５月上旬（じょうじゅん）にピンクがかった白い花をつけるバラ科の落葉低木（らくようていぼく）です。世界でえびの高原だけに自生（じせい）しています。周辺（しゅうへん）はシカなどの動物を観察（かんさつ）することができます。

Q なぜノカイドウは大事に守られているか考えてみよう。

（宮崎県HP）

韓国岳（からくにだけ）

霧島山の中で一番高い山で人気の登山コースです。山頂（さんちょう）からは、新燃岳（しんもえだけ）や高千穂峰（たかちほのみね）などを見ることができます。

Q 韓国岳の山の形はどうなっているか観察（かんさつ）してみよう。

Q 高さによって植物の種類（しゅるい）がちがうのはなぜだろう？

（みやざき観光ナビ）

© Google Earth, Image
© 2025 Maxar Technologies, Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
© 2025 Airbus

※場所によっては危険な場所があります。